

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 小橋工業株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒701-0292 岡山市南区中畦684	
本票作成	部署名：小橋工業株式会社 製造部 生産管理課 安全環境管理係				
主たる業種	分類コード	26	業種名：生産用機械器具製造業		
事業の概要	農業用機械（トラクタ用ロータリー、トラクタ用代かき機、野菜収穫機など）・部品（耕うん爪）の製造、販売 【生産量 農業用機械：12000台/年・耕うん爪：900万本/年】				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	小橋工業株式会社 本社・工場		岡山市南区中畦684	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				
温室効果ガス排出量	基準年度(平成 24 年度)	(平成 27 )年度排出量		目標年度(平成 29 年度)	
	7,748 t CO <sub>2</sub>	7,189 t CO <sub>2</sub>		7,361 t CO <sub>2</sub>	
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		(平成 27 )年度排出量	
	①	小橋工業株式会社 本社・工場		7,189 t CO <sub>2</sub>	
				t CO <sub>2</sub>	
				t CO <sub>2</sub>	
				t CO <sub>2</sub>	
削減目標の達成状況	計画期間：平成 25 年度 ～ 平成 29 年度 ( 5 箇年度)				
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	( 27 )年度削減実績	目標削減率	目標達成	
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	△ 29.4 %	5.0 %	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達	
(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 耕うん爪 生産本数 万本		原単位当たり排出量		
			基準年度	( 27 )年度	目標年度
			7.544 t CO <sub>2</sub> /(万本)	9.762 t CO <sub>2</sub> /(万本)	7.167 t CO <sub>2</sub> /(万本)
(該当事業者のみ記入)					
ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 27 年度)	達成率等	
【削減状況の自己評価】					
<p>・平成27年度は熱処理設備1基の廃止を行い、活動面でも生産性向上を行ってきたが、生産量（本数）が低調に推移した結果、事務所等の固定エネルギーの割合が大きくなり、原単位が増加した。反面、CO<sub>2</sub>総量は減少している。</p> <p>省エネ法での原単位は昨年度に生産本数ベースから爪売上金額ベースに変更しており、次回目標作成時に変更していきたい（大型の製品が増えてきているため生産本数ベースだと削減効果が反映されにくい）</p>					

**【推進体制】**

- ・社内委員会【環境委員会】を毎月開催し、エネルギー使用量報告等の実施した。また、この委員会の中で省エネ活動の推進、委員会メンバーにて環境パトロールを実施した。
- ・H22年3月度に ISO14001を認証取得。活動方針に省エネ活動を掲げ、推進継続中。

**【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】**

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
H27年度実施分 本社・工場	H27年度実施分 <ul style="list-style-type: none"> <li>・省エネ活動の徹底推進                OA機器の節電、照明器具のこまめな消灯                鍛造加熱炉の始業前点火時間の削減                圧縮エア漏れ箇所の撲滅                主要ラインの生産性向上（タクトタイム削減）</li> <li>・熱処理2号炉の廃止                （削減量：20 t-CO2/年）</li> </ul>
今後実施予定分 本社・工場	今後実施予定分 <ul style="list-style-type: none"> <li>・鍛造加熱炉をリジェネレータ搭載（排熱回収）の加熱炉に1台更新予定。                （削減量：160t-CO2/年）</li> </ul>

**【森林保全等吸収源対策への取組】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【その他特記事項】**

--